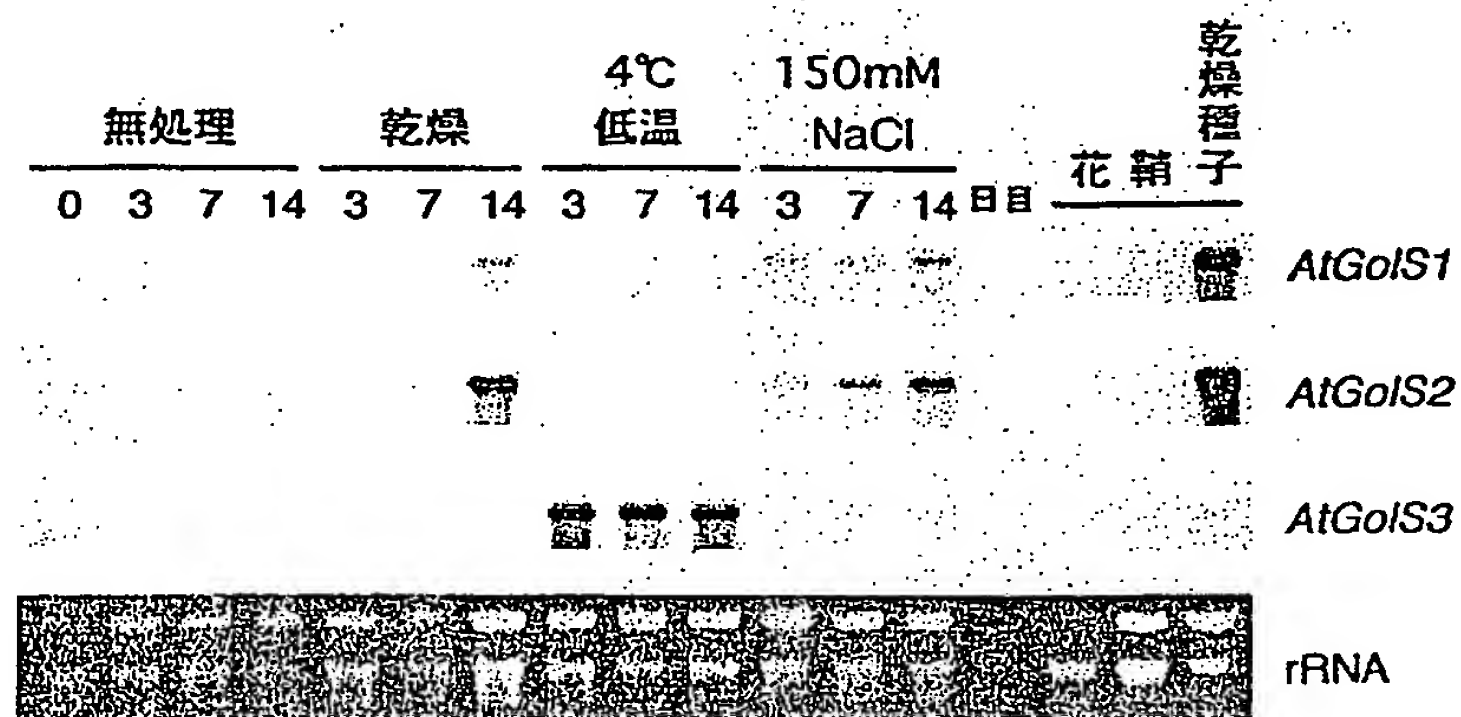


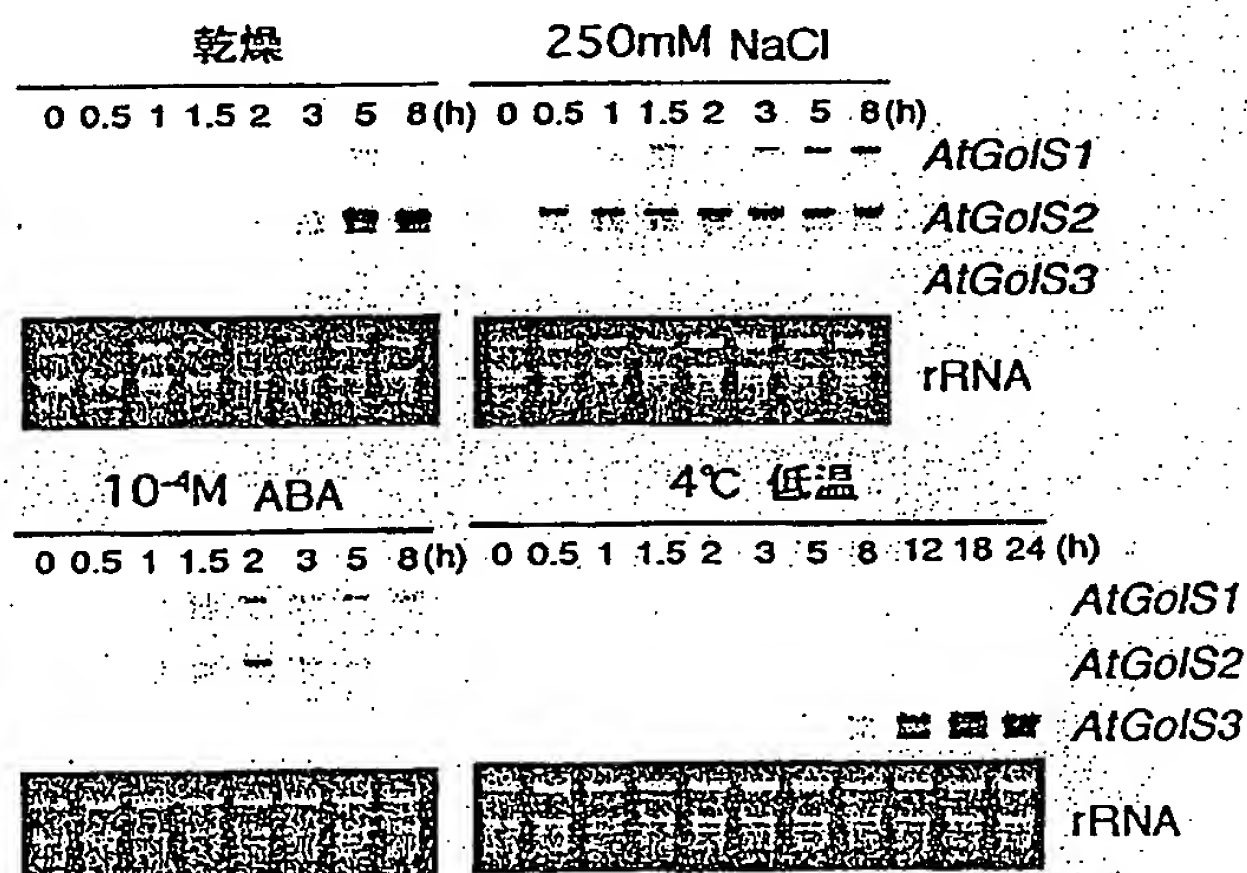
【図 1】

各種ストレス下（土植え）および組織別でのAtGolS遺伝子の発現解析



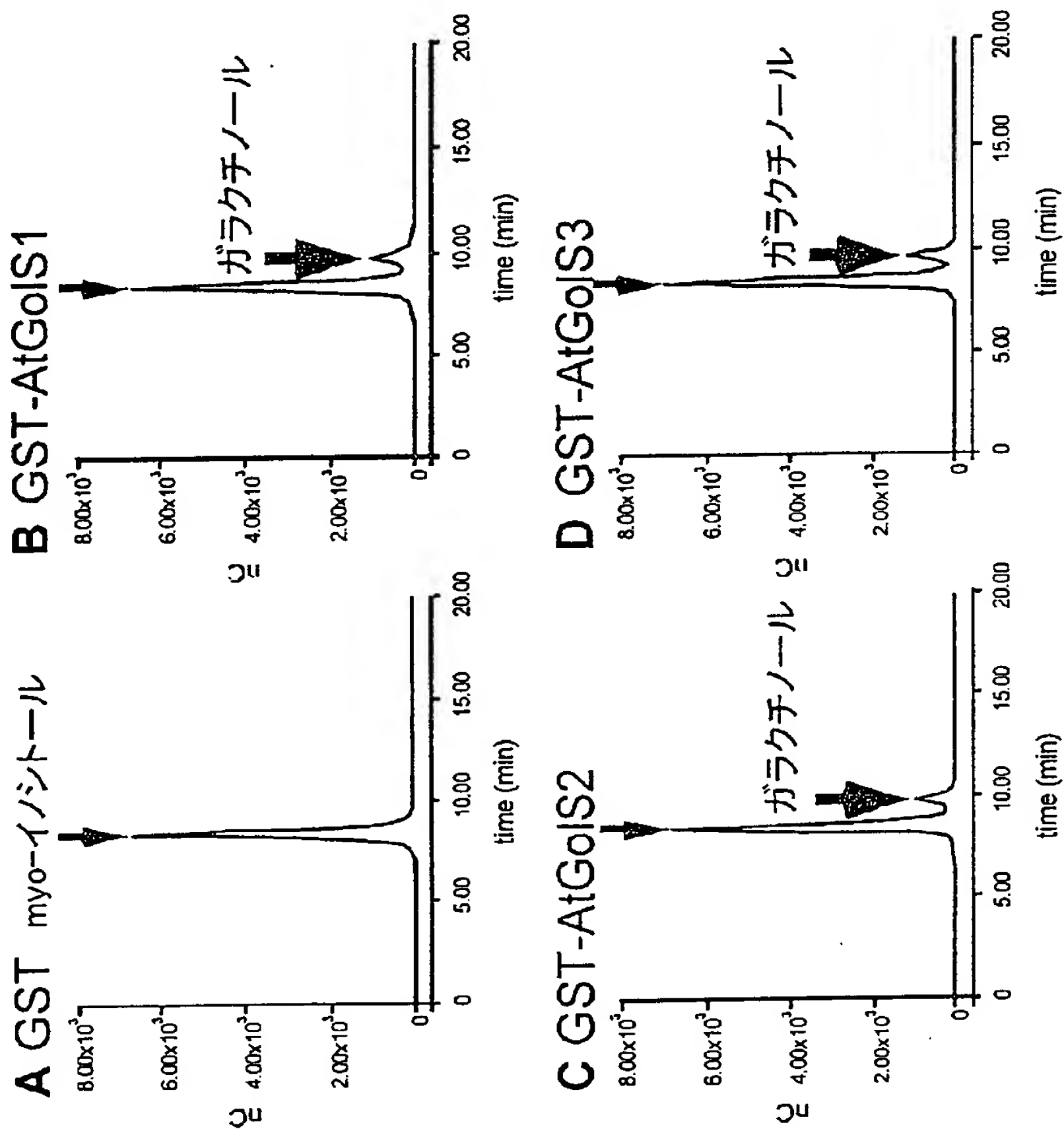
【図 2】

各種ストレス下（プレート）におけるAtGolS遺伝子の発現解析



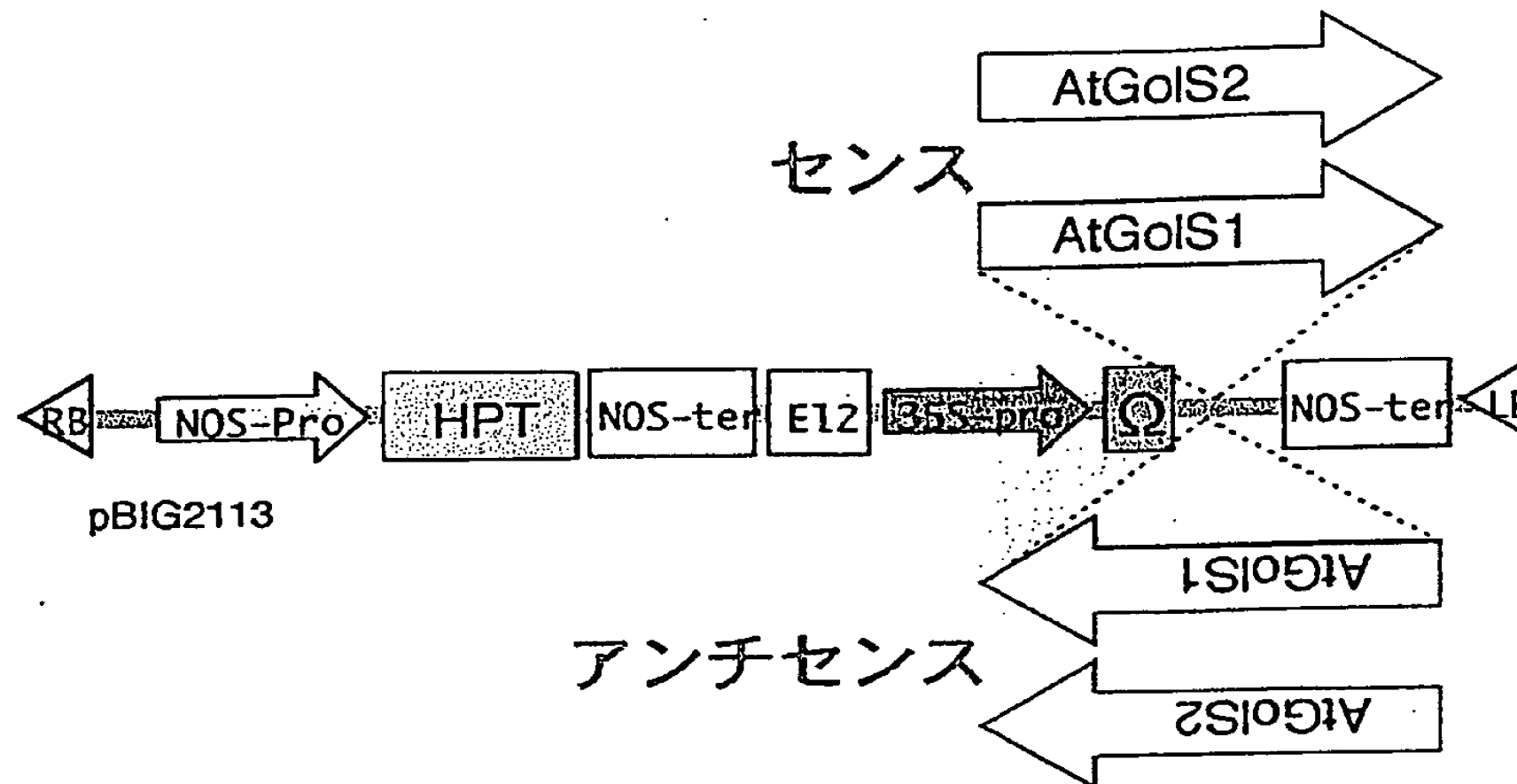
【図 3】

GST-AtGolSタンパク質の酵素活性



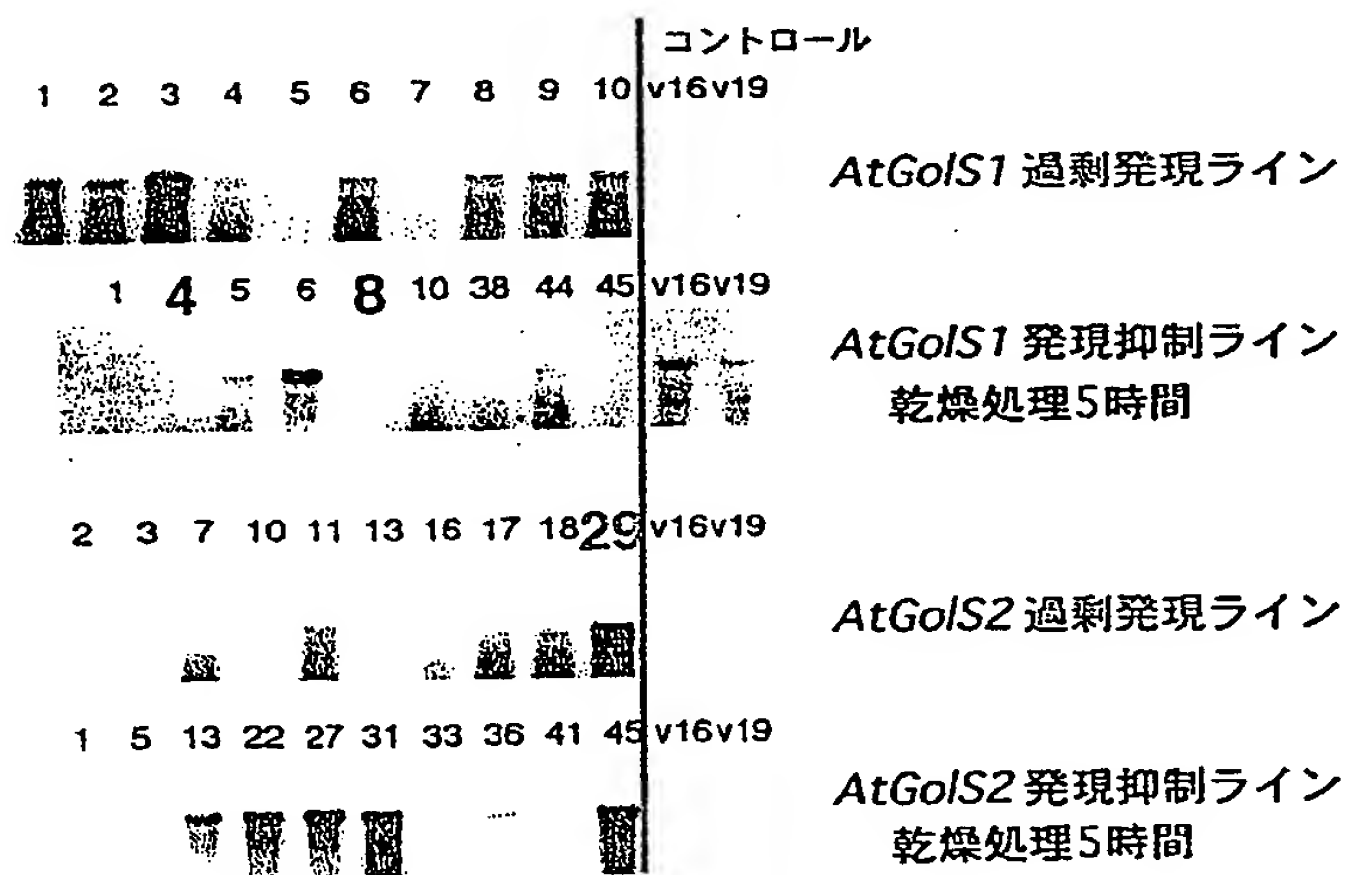
【図 4】

形質転換植物作成用コンストラクト



【図 5】

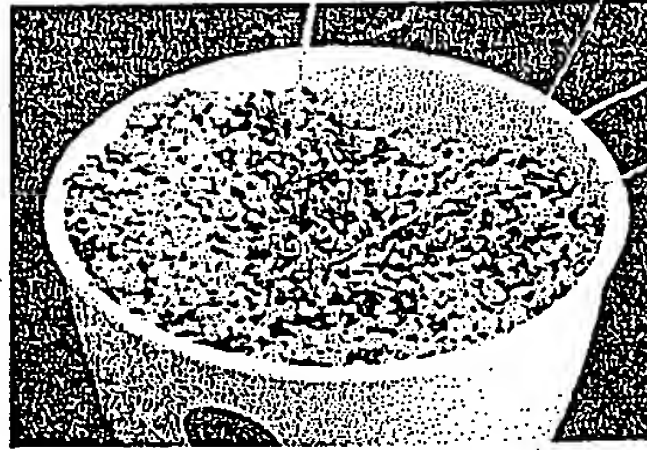
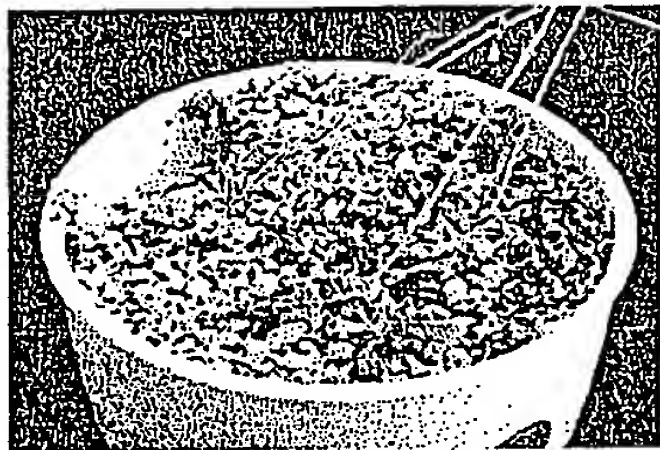
トランスジェニック植物における導入遺伝子の発現量



【図6】

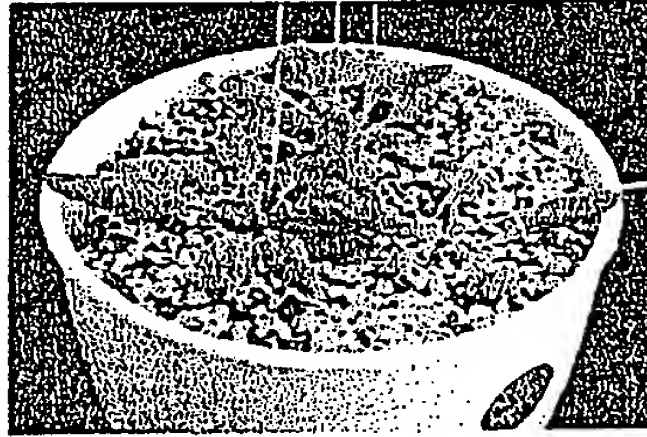
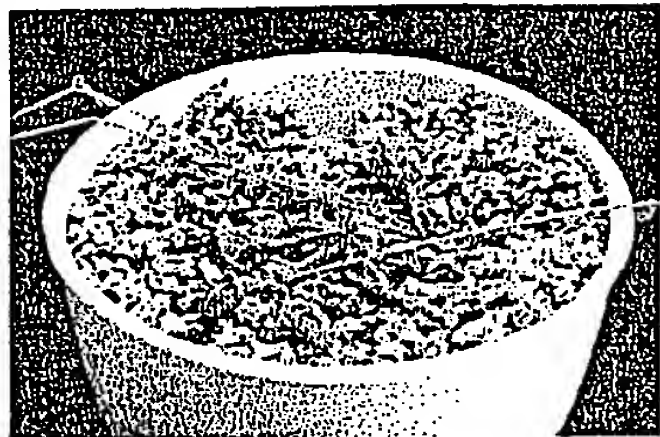
乾燥処理16日目

AtGolS1 発現抑制ライン4 *AtGolS1* 発現抑制ライン8



ベクターコントロール

AtGolS2 過剰発現ライン29



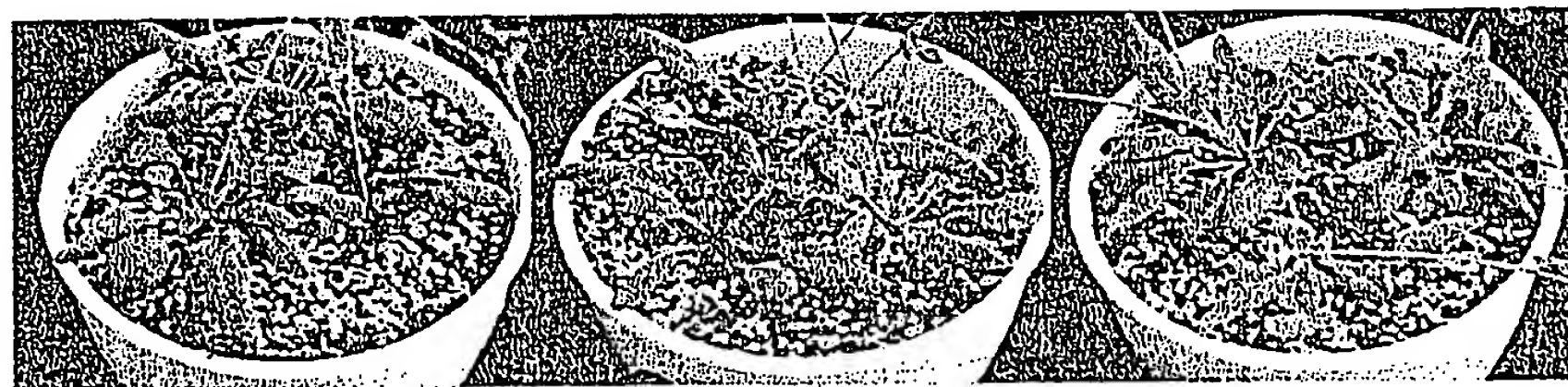
【図7】

乾燥処理17日後，再吸水

ベクターコントロール



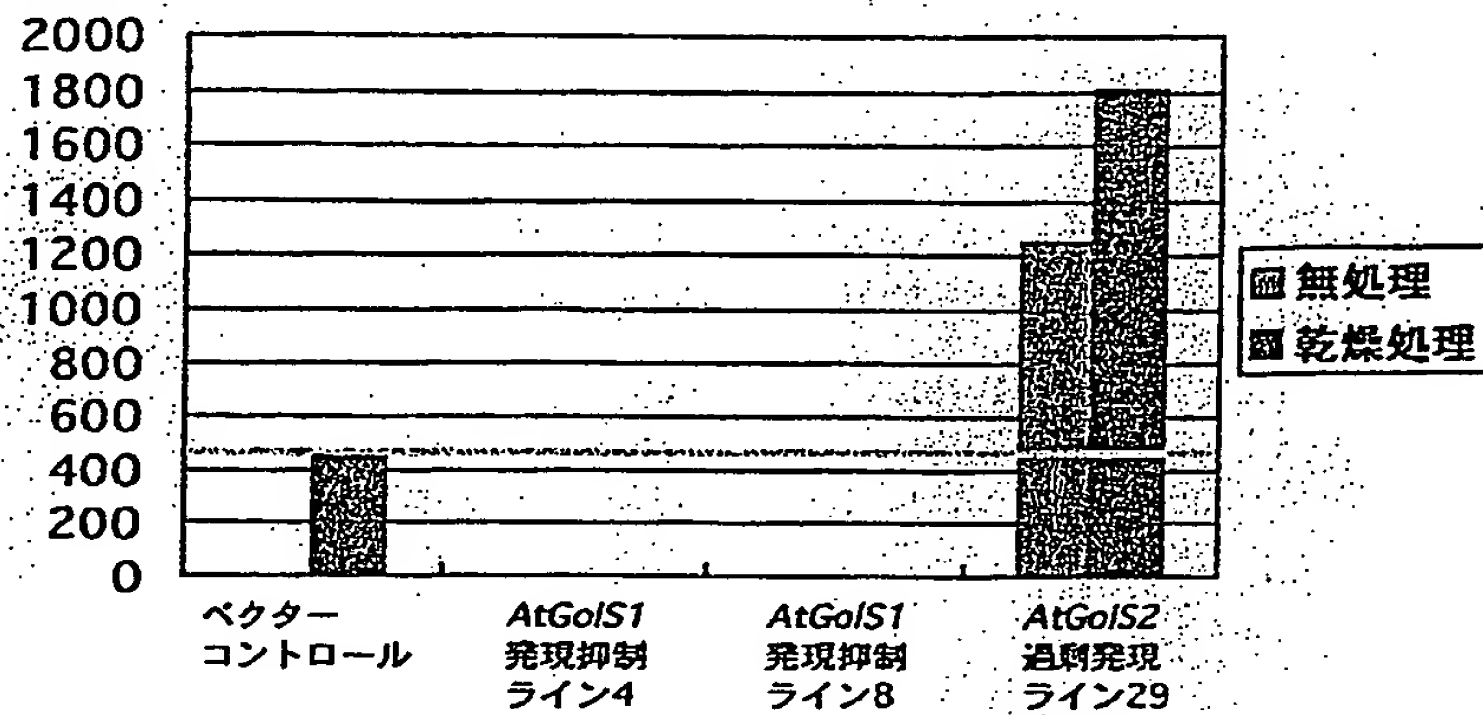
AtGolS2 過剰発現ライン29



【図 8】

トランスジェニック植物のgalactinol含量

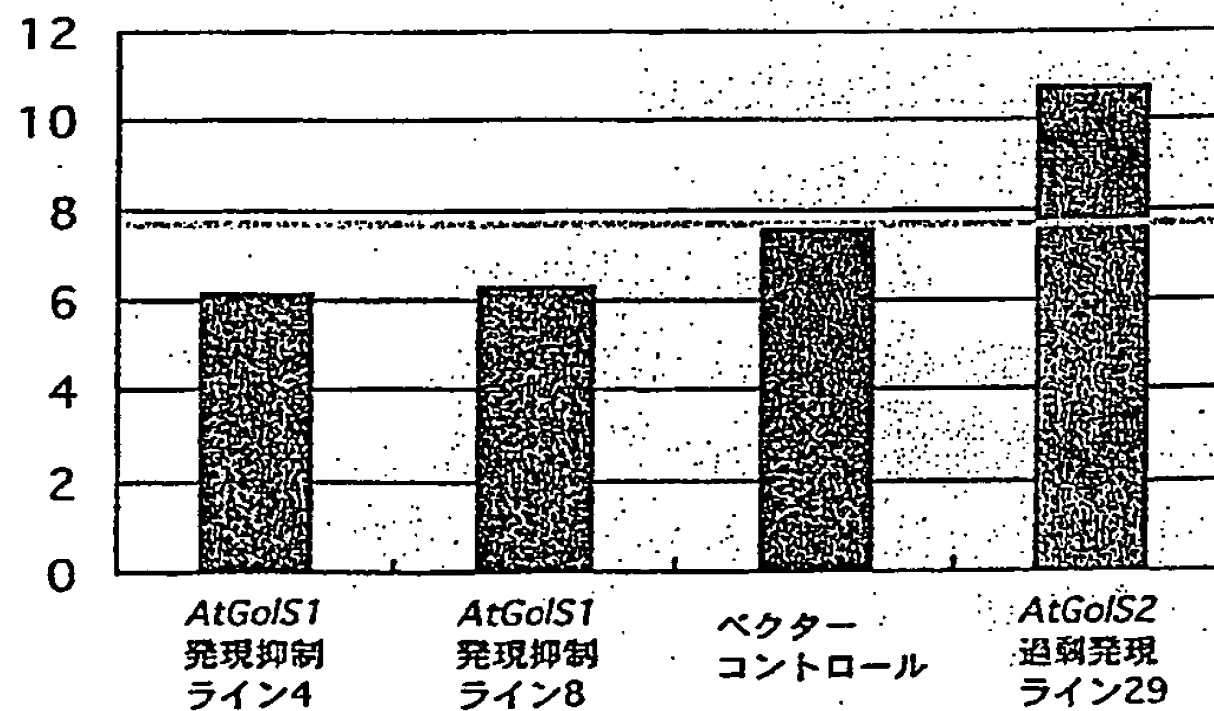
nmol/g F.W.



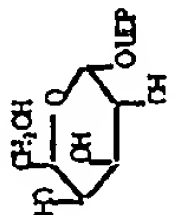
【図 9】

乾燥処理14日目における土植えポットの水分含有率

(%)

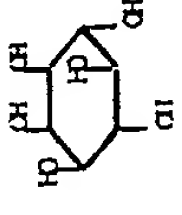


UDP-ガラクトース



+

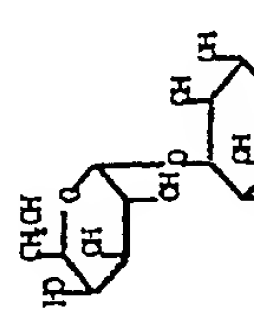
ガラクトチノール



合成酵素

↑


ガラクトチノール



+

UDP


myo-イノシトール



合成酵素

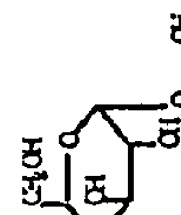
↑

myo-イノシトール



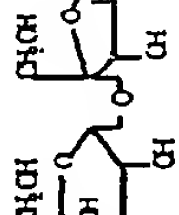
RFO

ガラクトチノール



+

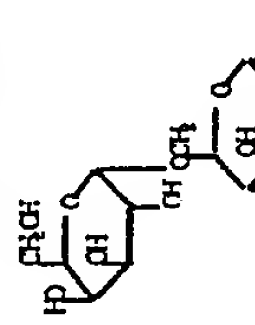
シュクロース




合成酵素

↑

ラフィノース




myo-イノシトール



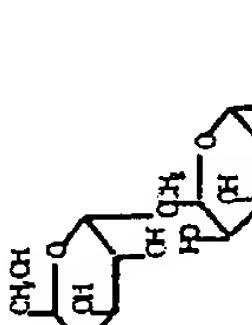
合成酵素

↑

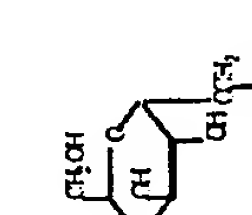
myo-イノシトール



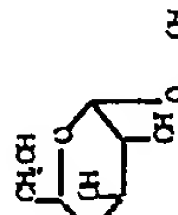
ラフィノース



スタキオース

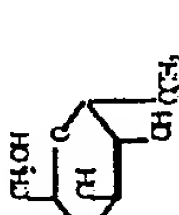


ガラクトチノール



+

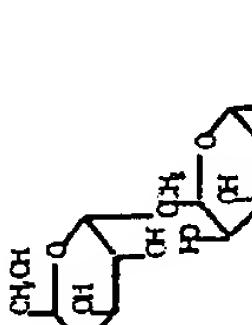
ラフィノース



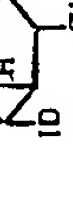
合成酵素

↑

スタキオース



myo-イノシトール



合成酵素

↑

myo-イノシトール

